

デジタル終活講座開催しました

7月9日(木)に終活に関する講演会を開催し、30名方々が参加されました。今年度は特にデジタルに関する終活を中心に、福岡市社協終活サポートセンターの木崎氏に説明していただきました。近年スマホが普及し、多くの方がスマホ一台に「人生の記録」が詰まっている状況です。

残された方がデジタル化した遺産をどう受け継いだらいいのか、「困った！」にならない準備が必要です。



困った(ˋ) ˊ

- 事例1: スマホのロック解除ができない
事例2: 電子決済サービス(〇〇ペイ)、ネット銀行口座取引、ネット証券などにアクセスできない
事例3: サブスク(サービスを利用する定額契約)の解約ができず利用料が引き落とされ続ける
事例4: 連絡先(アドレス)、画像、メール(SNS)等の管理ができない
などなど...このような「困った！」にならないように

安心(ˋ) ˊ

- 対策1: デジタル遺品のリスト化(スマホ・銀行・株・電子決済・サブスクなど)
対策2: アクセスに必要な情報を管理・保管する(管理アプリ・USB・ノート)
玉手箱(一つの箱に印鑑・通帳・証券・年金手帳・管理情報を入れておく)
対策3: 信頼できる人に希望を明確に伝え、手続き資料を準備する
終活を始めるきっかけは、まず手を付けやすいところから
あなたに合った(デジタル)終活いつから始めますか？ 今でしょう！！



受賞おめでとうございます

福岡市市長感謝状
井浦 征康 氏

福岡市社会福祉協議会会長表彰
久保 敦子 氏
畑島 和恵 氏

子育てサロンエンジェルルームちばや



対象: 0歳～未就園児
日時: 毎月オ2・オ4月曜日
10:00～12:00 出入り自由
場所: 千早公民館
参加費: 無料

「気楽に集まれる場所です♡」
「皆様の参加を待っています♡」



お天気を気にせず、足音も気にせず、伸び伸び遊べます。
お友達に会えるチャンスも♡ 「エンジェルルームちばや」は、子育てしている人たちを応援しています。遊びに来てね。



スタッフの皆さんのほんのりとした雰囲気
と優しさに包まれた施設でした。

「五福の家」訪問

5月21日、南区にある福祉施設「五福の家」を希望者14名で訪問をしました。

以前醤油問屋「五福」が営まれていた土地と建物を福岡市社会福祉協議会が遺贈をうけ、多くの支援者と地域の方々が参画して地域共生型の福祉施設を作り上げました。この施設のねらいは、「誰一人取り残さない包括的な地域共生社会」の実現を目指しています。

「五福の家」が叶えたい5つのテーマ

1. 交流・ふれあい
2. 生きがい
3. 多様性の尊重
4. おたがいさまの関係
5. 安心した暮らし

みなさん、一度訪ねてみませんか？

「五福の家」での活動内容

- みんなの集いの場(ˋ) ˊ
- 福祉関係の事務所
- 自立援助ホーム
- 地域の防災倉庫
- みんなの畑

